

ビデオナービズネットとは個人規模で映像関係を業務としている事業者及びそのことに関わっている者の組織です。

公式WEB <http://www.videoner-biznet.com>

📷 6月定例会のご案内

「映写会」

6月恒例の映写会を行います。
映像のテーマは自由です。メディアはDVDまたはブルーレイでお願いします。当日の参加人数に応じて映写時間を決定致しますので、途中参加もOKですが、その旨御一報願います。
お互いの作品を見せ合って、新しいヒントを見つけましょう！

映写会日程

日時 2019年6月27日(木) 15時～19時30分

場所 パソコンサークルあっぷるこあ

〒247-0072 神奈川県鎌倉市岡本1-2-35

大船プラザビル3階 脇田 (090-5499-5947)

JR（東海道線横須賀線）大船駅より徒歩2分

高橋 (090-7005-8981)、近藤 (090-4713-3665)



👥 5月定例会のご報告

「フリートーク、業務連絡」

「営業」を中心にフリートークが行われました。
Q、「営業が苦手、一步踏み出せない」（千葉）
A、「（例をいくつかあげながら）営業方法はさまざま。いろいろ工夫している」（近藤）
A、「断られるのが普通、でもやるしかない。手伝いだけでなく、自分のお客を獲得することが大事」（高橋）
A、「私も苦手だが、やれることからやってみたら、反応はあった」（脇田）
業務連絡として

①9月5日（木）～6日（金）に親睦旅行を行います。候補地として、河口湖・鬼怒川・中伊豆があがりました。幹事は未定です。②あまり見ている会員がいないため。今月より定例会の映像配信はなくなりました。③WEBサイト会員専用ページのログインの仕方が、会員ごとにパスワードが

が違う方法に変更なります。後日各会員宛にメールにてパスワードをお送りします。

以上敬称略 文責：脇田



✍️ 会員コラム

高橋さん「西湘のビデオ屋稼業」
吉岡さん「よっしーのお手伝い日記」
野上さん「ビデオマンの挑戦（6月号）」
が続きます！
(文責各筆者)

西湘のビデオ屋稼業

2019.6月 高橋 昌一
(含：個人的、感覚的話し)

●撮影中、カメラが突然停止！！

外付けモニタが突然真っ暗に。？と思い素早く目をやったカメラ本体の液晶モニタも真っ暗で何も見えない。一瞬「BT切れ?!」と思うも、電源スイッチをオフ～オンにしてみると立ち上がり、メモリカードへの修復メッセージが出てきた。(慌てていたので正確な文言は覚えていない)

すぐさま続きの撮影は、足元に置いておいた三脚装着済みの小型カメラにチェンジして再開。でも慌てての操作、おまけ程度の映像になっているだろうに、気分も↓。

撮影中カメラが止まったのは初めての経験。しかも運動会最終種目のリレー大歓声の真っ最中で、傷も浅くない。原因をあれこれと巡らす。BT切れ?、でも再起動して表示されていたBT残量は半分残っていた。撮影日は暑かったのでオーバーヒート?、でも昼休みの一時間はカメラの電源オフ、停止事故のころは日差しも影となっていたので暑さでは陽を浴びていた午前中とは比べるべくもない。あるいはSDカードの不具合?、と云々する。再起動後、続く閉会式は問題なく撮影できてもいた。帰宅後、6時間連続で放置撮影を試みたが停止再現せず、さて、さて、どうしたものか。

停止の際には真っ黒な画面しか記憶にないが、思うにもしかしたら何らかの「エラーメッセージ」が出ていたのかも知れない。晴天屋外での撮影ゆえ液晶の表示を見逃がしたのかも知れないと思もする。ならばせめて「エラーメッセージ」は屋外でも一目でわかるように大きな文字で画面一杯に表示してくれんかな～。

※後日談：発売10年になるであろうこのカメラ、某業務機専門店に聞いてみたが「同一機種が目立っての故障話しは届いていない」との事でした。

●会報にて過去4～5回ほど、DVD・BDメディアそのものの品質やマスター保存（アーカイブ品質）の話をしてきた。特に太陽誘電撤退後の他社製品質のバラツキにはかなりの困惑気味で、流浪の旅が続いていた。

ようやく、近頃の感触では落ち着いてきた感じがする。で、現在はDVDでは、書き込み後の検査結果でかなりの高成績をたたき出している、太陽誘電ライセンス契約締結「J」社製のものを使用している。とにかくこのまま品質の安定継続を祈るばかりだ。

尚、マスターDVD・BD制作については、つい最近、内規として製作手順を取り決めた。

①長期保存用ディスクを使用し ②長期保存用ドライブにて書き出し ③書き出したディスクを念のため、ディスク検査機にてそのクオリティを確認。④検査確認済のGoodメディアをマスターとしてデュプリケーターに送る。(デュプリケーターも、書き込むメディアとのマッチング確認・調整が必要との事) そうして出来たマスターの個人的期待寿命は低めに見積もっても20～25年。マスターデータはHDDでの保存でも可能だが20～30年後、物理的に駆動できるのか先のことはわからない。なぜそこまでしてマスターを残そうとしているのかの問いには、「残しておいた方が良い予感がする」としか答えようがないのだが。

よっしーの休日(5) よっしーのお手伝い日記 番外編

アソシネット株式会社 吉岡

去年か一昨年だったか、ビズネット会員の福田さんと現場で一緒になったときのことである。撮影が終わって、後片付けをしていると、福田さんが持参した電源コードが見当たらないと、あわてた様子だった。さほど重要でもないと思議に思ったのだが、話を聞くと、自作の電源コードらしい。

ん？自作？ どういうことなのだろうか。やっぱり、不思議に思って、更に話を聞くと、誰も経験があると思うのだが、家電量販店などから電源コードを買うと、普通は平たいコードで、8の字巻などで丸める時に、すごく不便な思いをする。それを嫌って、福田さんは丸いコードで作っているらしい。第1種電気工事士の福田さんにはお手の物なのだ。

なるほど、納得。

ということがあって、それ以来、ずっと福田さんに電源コードを作ってもらおうと考えていた。で、ようやくだが、最近 相談したところ、二つ返事で、私の分も作ってもらえることになった。

20m 4 個口を 2 本。長さや口の数については、他のビデオマンの意見も参考にした。

用途は、撮影現場で使うビデオやモニタなので、それほど電流は必要ない。700w に抑えた。その代わり、コードが細くてきて、軽くなる。大きなメリットだ。

で、完成したのが、これ→。スペシャルなものは、それだけでテンションが上がる。

コードが軟らかい！ 設置しやすく、束ねやすい。

90 度に曲げられるコンセント。90 度に曲げて、養生テープを貼る。壁から出っ張らないし、設置も素早い。細かいようだけど、重要な部分だ。それに、思った通り、コードが軽い！ コードって重いんだよね。かさばるし。



やはり、人が便利に使っているものには、きちんと理由がある。福田さんは断線やショート、半端な接続の怖さも知って作っているのだ。これからガンガン使っていこうと思う。

パン棒を伸縮のものに変えたり、暗い現場で使う小型のライトも調光できるものに変えたり、カメラだけじゃなく、周辺機器(?)もちょっとずつアップデートしてるなあ。

ビデオマンの挑戦 (6月号)

八王子映像ビデオマン : Isomitsu Nogami 2019.5.29

毎月何かしら自分の中に発揚するテーマを作って記事にしたいと思っております。勿論自分の為であってその結果がどうなるのかは読んでくれる方がそういう考え方もあるんだね、程度で大満足でございます。

さて今回は SunDisk の Ultra 3D SSD です。時代の流れとでもいうのでしょうか色々なメディアが登場して消えてゆきます。誰も気には留めないでしょうか、パソコン好きな私は結構机の中に大切に保存しております。



試行錯誤とでもいうのでしょうか、後から考えるとあれはダメだったという一言でかたづけられてしまうものなので人はすぐに忘れてしまいます。CPU も Pentium i806 の時代からです。最初に購入したパソコンが IBM5550、ハードディスクは付いていませんでした。5 インチの FD をスロットに差し入れてプログラムを起動してそれからの作業でした。その後 5540 が出て NEC の PC98 が・・・トマレ それは何んなの？ パソコン知らずの者にとっては現在あるのみ。現在がどうなのか、それを直視しましょうよ。

HDD は磁気ヘッドで書き込み・読み出しをするプラッタは高速で回転する。衝撃に強く、発熱、消費電力が少ない一方 SSD は読み書きの速度が非常に速い。作動音がない。HDD よりサイズが小さく、軽いがコストパフォーマンスは HDD より大幅に悪い。ではソフトの面でエディウスを使つての書出しはどうなのか？どれくらい早くなるのか2時間の映像を2カメラ・3カメラでタイムラインにならべマルチ編集したものはどうなのか？また友達にデータを渡す場合などの利便性はと趣味の方が実益を押しぬけてしまう・・・。

私はそんな時間がとても楽しい。趣味の範囲であるからなのでしょうが、まあ人は人、知識を自分で体感して見る。多分長い目で見て仕事に役立つ事は間違いない。なによりそうこうした時間や結果が今日であるからだ。

亀戸文化センターで行われたこの道 50 年 [合原一夫映像リサイタル](#) (東京発表会) のご挨拶を映像化することが出来た。合原先生は「近藤幹太」さんのビデオ映像会 (プロジェクターで映像を見て) 映像をとおして多くの方々との交流が出来たと語っていました。日本映像作家連盟の会長という肩書からするといかめしいとも思えるがとても優しい方です。直接近藤幹太さんのことを聞いて何だか嬉しくなりました。ビズネット副会長の近藤一明さんの父君だからだ。大阪でまた二人の映像展を開催する6月8日とのことこちらも見に行くつもりだ。

つづく To be continued 野上五十満